

第2回九州MaaSプロジェクト研究会 『九州MaaSシンポジウム2022』

オンライン配信 定員500名

参加無料 ※先着順(事前申込)

目的

次世代型移動サービス「MaaS(マース)」の導入に向けて、九州・山口・沖縄の9県と政令市、鉄道・バスなどの交通事業者48名の委員で構成する官民組織「九州MaaSプロジェクト研究会」を発足しました。2023年2月までに計5回の会合を開催し、九州版MaaSの具体的な構想をまとめます。

本シンポジウムでは、MaaSに関する基礎的理解、最新の潮流および目指すべき方向性を共有するとともに九州版MaaS構築に向けての機運醸成を図ります。



日時

2022年9月16日(金) 13:30~17:00 [開場 12:45]

会場

電気ビル みらいホール
福岡市中央区渡辺通2-1-82(電気ビル共創館4階)

主催

一般社団法人九州経済連合会

後援

国土交通省 九州運輸局・経済産業省 九州経済産業局

プログラム

13:30 開会挨拶

(一社)九州経済連合会 会長 倉富 純男

13:45 来賓代表挨拶

国土交通省 九州運輸局 局長 鈴木 史朗 氏
経済産業省 九州経済産業局 局長 苗村 公嗣 氏

13:55 紹介

「九州MaaSプロジェクト研究会の取り組み」

九州MaaSプロジェクト研究会 座長(九経連 観光社会基盤部 部長) 中川 信治

14:05 講演

【特別講演】「アフターコロナにおける観光政策と観光MaaSへの期待(仮)」

講師:国土交通省 観光庁長官 和田 浩一 氏

【基調講演①】「日本版MaaSの推進について(仮)」

講師:国土交通省 総合政策局モビリティサービス推進課長 齋藤 喬 氏

【基調講演②】「持続可能なスマートモビリティ社会に向けて~九州のモビリティ戦略~」

講師:(一財)計量計画研究所 理事兼研究本部企画戦略部長 牧村 和彦 氏

15:40 パネルトーク

コーディネーター:(株)MaaS Tech Japan 代表取締役CEO 日高 洋祐 氏
パネリスト:(一財)計量計画研究所 理事 兼 研究本部企画戦略部長 牧村 和彦 氏
塩尻市役所 産業振興事業部 先端産業振興室 室長 太田 幸一 氏
九州MaaSプロジェクト研究会 座長 中川 信治

17:00 閉会

《講演・パネリスト》



国土交通省 観光庁 長官

和田 浩一 氏

【プロフィール】

1987(昭和62)年、運輸省(現・国土交通省)に入省。96年に国際観光振興会(現・日本政府観光局) ロンドン観光宣伝事務所次長、2009年に観光庁観光地域振興部観光資源課長、17年に航空局次長、18年に観光庁次長、19年に航空局長などを歴任して、21年7月から現職。



国土交通省 総合政策局

モビリティサービス推進課長

齋藤 喬 氏

【プロフィール】

2001(平成13)年、国土交通省に入省。15年に観光庁観光戦略課長補佐(総括)、17年に在豪州日本国大使館一等書記官・参事官、20年に自動車局総務課企画官、21年に総合政策局政策課政策企画官などを歴任して、22年6月から現職。



一般財団法人計量計画研究所

理事 兼 研究本部企画戦略部長

牧村 和彦 氏

【プロフィール】

モビリティデザイナー。東京大学 博士(工学)。筑波大学客員教授、神戸大学客員教授。都市・交通のシンクタンクに従事し、将来のモビリティビジョンを描くスペシャリストとして活動。代表的な著書に、「MaaSが都市を変える(学芸出版社)、不動産協会賞2021」、「MaaS(日経BP、共著)」、「Beyond MaaS(日経BP、共著)、交通図書賞他」など多数。

《パネリスト(順不同)》

コーディネーター

株式会社MaaS Tech Japan 代表取締役CEO 日高 洋祐 氏



【プロフィール】

2005年、鉄道会社に入社。ICTを活用したスマートフォンアプリの開発や公共交通連携プロジェクト、モビリティ戦略策定などの業務に従事。14年、東京大学学際情報学府博士課程において、日本版MaaSの社会実装に向けて国内外の調査や実証実験の実施により、MaaSの社会実装に資する提言をまとめる。現在はMaaS Tech Japanを立ち上げ、MaaSプラットフォーム事業などを行う。国内外のMaaSプレーヤーと積極的に交流し、日本国内での価値あるMaaSの実現を目指す。共著に、「MaaSモビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ」(日経BP)がある。

塩尻市役所 産業振興事業部

先端産業振興室 室長 太田 幸一 氏



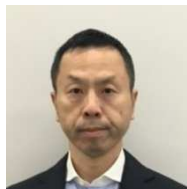
【プロフィール】

2000年に塩尻市役所入庁。商工課、関東経済産業局、塩尻市振興公社、企画課、官民連携推進課において、ICTインキュベーション施設「SIP」・自営型テレワーク推進事業「KADO」・シビックイノベーション拠点「スナバ」・自動運転・MaaS・塩尻市DX戦略など、産業振興領域での新たな施設や施策の立ち上げを担当。現在は先端産業振興室においてこれまで立ち上げてきた施策のマネジメントや新規施策の立案を担当。

九州MaaSプロジェクト研究会 座長

(一般社団法人九州経済連合会 観光社会基盤部 部長)

中川 信治



【プロフィール】

2022年4月に㈱JTBより九経連に派遣。8月に発足した九州MaaSプロジェクト研究会の座長に就任。

オンライン配信
申込方法

下記登録用URL、または右下のQRコードにアクセスいただき、氏名、メールアドレス、会社(学校)名等を事前にご登録ください。

<登録用URL>

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_NANx3COJSyK4IR0L2UXr1w

※登録後、当日オンライン配信を視聴するためのURLがメールで送られてきます。

※(一社)九州経済連合会HPにも上記リンクを掲出しておりますので、ご利用ください。



オンライン配信
申込〆切

2022年9月14日(水)【先着順(事前申込)】

※申込していただいた個人情報は本シンポジウム以外の目的では使用しません。